

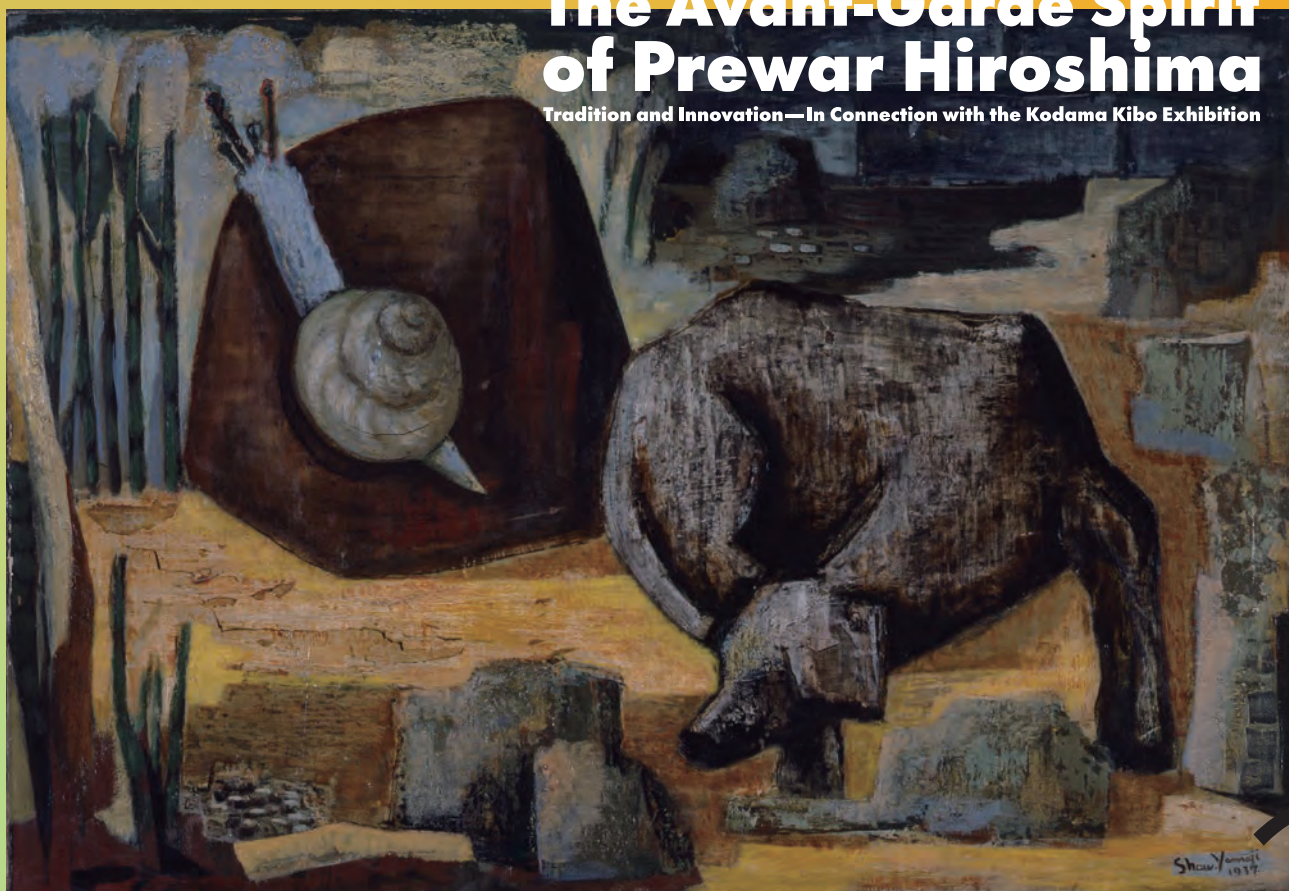
戦前期広島の前衛精神
同時開催：伝統と革新—児玉希望展にちなんで

山路商

COLLECTION FOCUS YAMAJI SHO

The Avant-Garde Spirit of Prewar Hiroshima

Tradition and Innovation—In Connection with the Kodama Kibo Exhibition



山路商〈犬と猫〉1937(昭和12)年 広島県立美術館蔵

2024 10/11(金) ▶ 12/24(火)

[開館時間] 9:00~17:00 ※金曜日は19時まで開館 ※入場は閉館の30分前まで

[休館日] 10月28日(月)、12月2日(月)、9日(月)、16日(月) [閉室日] 11月18日(月)

[入館料] 一般510(410)円／大学生310(250)円 ※()内は20名以上の団体

[縮景園共通券] 一般610円／大学生350円 ※特別展は別料金

◎高校生以下無料 ◎当館で開催中の特別展入館券にて無料でご覧いただけます。

◎障害者手帳をお持ちの方や65才以上の方、県内の大学に在学する留学生の方などは無料(1階総合受付でお申し出ください)。

フリー
トークデー

12/7(土)

自由に感想を話しながら
展覧会を楽しもう!

所
蔵
作
品
展
第

期



広島県立美術館 2階展示室

Hiroshima Prefectural Art Museum

COLLECTION FOCUS YAMAJI SHO

The Avant-Garde Spirit of Prewar Hiroshima

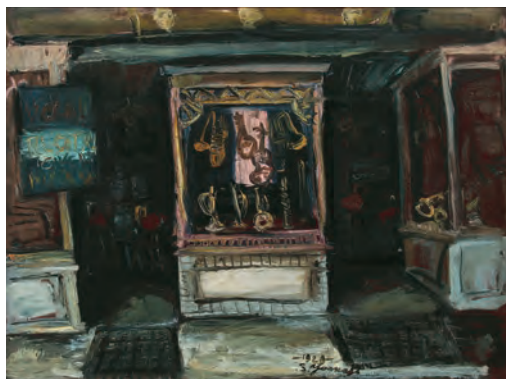


1. 山路商《自画像》1942(昭和17)年 油彩・板 広島県立美術館蔵
 2. 山路商《広島風景》1938(昭和13)年 油彩・画布 広島市現代美術館蔵
 3. 山路商《楽器店》1928(昭和3)年 油彩・画布 三良坂平和美術館蔵
 4. 山路商《ピエロ》油彩・紙 広島県立美術館蔵
 5. 山路商《ソビエット領事館の裏》1931(昭和6)年頃 油彩・画布 広島県立美術館蔵

2024年は、広島近代絵画史に忘れられない足跡を残した画家・山路商(1903・明治36—1944・昭和19)の没後80年にあたります。

新潟県長岡市に生まれた山路は、少年期を中国東北部で送り、大連の洋画研究所に学びました。1920年に広島に移住し、絵画制作を中心に、詩や舞台装置、美術批評など幅広い分野で活躍。先進的な美術思想に関心を持ち、1930年代後半にはシュルレアリスムを咀嚼した独創的で密度の高い作品を生み出すなど、戦前期の広島における前衛美術運動の象徴的な存在として知られています。その前衛的な活動ゆえに、1941年に特別高等警察に検挙され作品も押収されたほか、戦中戦後の混乱期を経て現存する作品は決して多くはありませんが、画家の前衛精神と探究心が生んだ造形力に満ちた作品は、時代を経ても色褪せることなく今なお多くの人々を魅了し続けています。

本展は、山路の作品を軸に、交友のあった作家の同時代の作品や関連資料などもあわせて展示し、山路の画業とその生きた時代を回顧するものです。社会に対する開かれた目や鋭敏な感性を通じて現実世界に向き合い、独自の画風を確立した画家の創作活動を振り返り、改めてその画業の意義を見つめ直します。



来場者には、
本展の小冊子を無料配布します。

数量限定

関連イベント

美術講座「山路商—時代と作品」

11月24日(日) 13:30~14:30(開場13:00) 地階講堂
 講師：藤崎 綾(当館主任学芸員)
 聴講無料

リレートーク

当館学芸員が各室の見どころをリレー形式で紹介するトークイベントです。
 10月25日(金) 15:00~(各室10分程度) 2階展示室
 講師：角田 新(当館主任学芸員)、藤崎 綾(当館主任学芸員)
 隅川明宏(当館主任学芸員)、岡地智子(当館主任学芸員)
 ※要入館券、会場入口でお待ちください。

インスタライブ配信(約15分間)

閉館後の展示室内からギャラリートークをライブ配信します。

- ①【日本洋画】10月29日(火) 17:00~
講師：角田 新、藤崎 綾(当館主任学芸員)
- ②【日本洋画】11月12日(火) 17:00~
講師：角田 新、藤崎 綾(当館主任学芸員)
- ③【日本画】11月19日(火) 17:00~
講師：隅川明宏(当館主任学芸員)
- ④【工芸】12月10日(火) 17:00~
講師：岡地智子(当館主任学芸員)



公式Instagram

フリートークデー 12月7日(土) 9:00~17:00

子ども大人も自由に感想を話しながら気兼ねなく
 展覧会を楽しんでいただけるよう、フリートークデーを実施。
 当日は下記イベントも併せて行います。

●対話によるギャラリートーク 13:00~14:00

所蔵作品展に出品中の作品から、学芸員が選んだ
 いくつかの作品をみながらお話ししながら鑑賞します。
 講師：山下 寿水(当館主任学芸員) 定員：8名 ※事前申込制
 ※要入館券、2階展示室入口にお集まりください。

●作品を探しに行こう!

当館所蔵品の一部がプリントされた缶バッジを配布します。
 どの作品プリントか、展示室に作品を探しに行こう。
 先着：100名 ※事前申込不要 ※要入館券

同時開催

「伝統と革新—児玉希望展にちなんで」

10月4日(金)~12月1日(日)の期間中、特別展「近代日本画の真髄 児玉希望—千変万化、驚異の筆力展」を開催いたします。児玉希望(1898-1971)は古典への探求や自由な発想により多彩な画業を展開しました。この特別展の開催にちなんで、「伝統と革新」というテーマのもと、日本画・工芸の作品をご紹介します。



■アクセス ・JR広島駅より約1km ・広島城より約400m
 ・市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白鳥線「縮景園前」下車約20m
 ・ひろしまめいぶる〜ぶ(広島駅新幹線口のりば発着、市内循環バス)
 「県立美術館前(縮景園前)」下車約80m

広島県立美術館

Hiroshima Prefectural Art Museum

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22

tel. 082-221-6246 fax. 082-223-1444

<https://www.hpam.jp/>